

走りのねらいは

世界の都市交通環境と調和して「トコトコ走れる」フレンドリーな運動性能/動力性能

都市部での使用を中心とした用途で、世界的に普及している125ccクラスの完成車として、ライディングフィールなどの「運動性能」と出力特性などの「動力性能」を作り込みました。

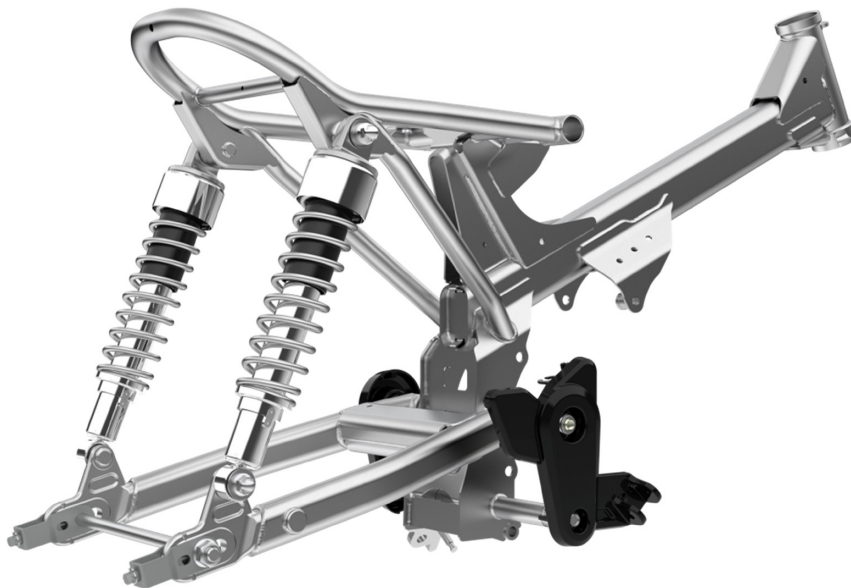
●運動性能

フレームのヘッドパイプ、メインパイプ、エンジンハンガープレートをグロム*と共通とすることで、グロム同等のフレーム剛性、強度を確保しています。また、シートレールは専用設計としています。

スイングアームは、長円形の断面を持たせた専用設計とすることで、縦方向の剛性確保と、デザインの基調であるラウンドシェイプを両立させました。

ホイールベースは、グロムよりも45mm短い1155mmとすることで「モンキー」ならではのシルエットを実現しながらも直進安定性はもとより、コーナリング、悪路、ブレーキングなど各シーンでの操縦性能を確保しています。

※Hondaの125ccスポーツモデル



■フレーム構成CGイメージ